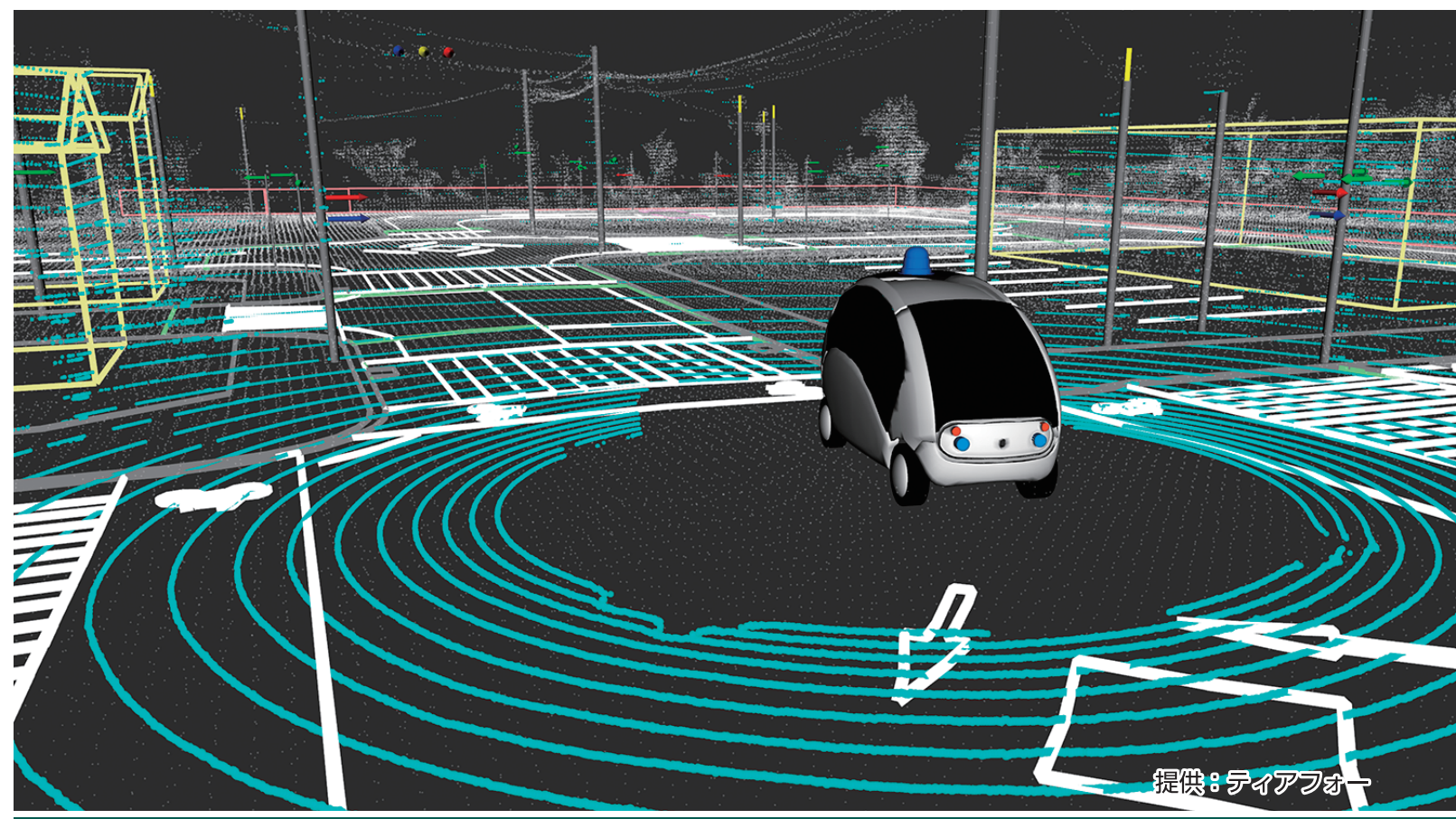


Japan Automotive AI Challenge 自動運転AIチャレンジ

Japan Automotive AI Challenge

自動運転AIチャレンジとは？

自動車技術会は、「Japan Automotive AI Challenge 自動運転AIチャレンジ」を開催致します。自動運転AIチャレンジは、参加者が開発した物体・領域認識アルゴリズムをカート車両に実装、試験路における自動走行時のアルゴリズム精度を競う競技です。参加者はまず、経済産業省主催AIエッジコンテストに参加、オンラインのアルゴリズム精度競技を行います。その競技の上位チームが、開発したアルゴリズムを自動運転プログラムに実装、デジタル地図作成やセンサーチューニングを行い、カート車両に搭載します。カート車両は、試験路にて各種設定された課題をクリアし、ゴール順位などを競います。



提供：ティアフォー

競技 コンセプト

CASEと呼ばれる新たな技術領域が自動車業界の競争の中心となる中、AIやITの技術者が不足しており、自動車業界全体で急速にその人材の必要性が高まっています。今後の自動車業界を牽引する技術者の発掘育成の為の新たな取り組みとして、自動運転におけるAI技術を競う国際的な競技を開催します。産官学が協力して行うこの競技を起点に、自動車産業のさらなる発展に寄与する枠組みの構築を目指します。

運営体制

主催	自動車技術会
企画	自動運転チャレンジ検討WG・自動運転AIチャレンジSWG
後援	経済産業省、東京大学生産技術研究所、 東京大学モビリティ・イノベーション連携研究機構、日本自動車工業会
競技スポンサー	<p>ゴールドクラス</p> <p>シルバークラス</p> <p>ブロンズクラス</p>

お問い合わせ先
 公益社団法人 自動車技術会 育成交流課 小高・藤本
 〒102-0076 東京都千代田区五番町10-2 五番町センタービル5F
 電話：03-3262-8214 E-mail：ikusei@jsae.or.jp

公益社団法人 自動車技術会
 Society of Automotive Engineers of Japan, Inc.

WebサイトURL <https://www.jsae.or.jp/jaaic/>

スケジュール

日時 **2019年3月23日(土)、24日(日)**

競技ルール

- 出場は4チーム、1チームあたり最大3名とし、各チームにAIエッジコンテストの上位入賞者が1名以上含まれること。
- カート車両はすべて同スペックであり、自動運転プログラム (Autoware) を搭載したPCも同スペックの物とする。チームにて開発したアルゴリズムをAutowareに組み込み、各競技に参加する。
- 「シナリオ完走」
「制御精度」の2競技を行う。

表彰

【優秀賞 (シナリオ完走部門)】 賞金 30万円 経済産業省製造産業局長賞
 【優秀賞 (制御精度部門)】 賞金 20万円 日本自動車工業会会長賞
 また参加賞として Lidar センサー Velodyne LiDAR VLP-16 を各チームに1台ずつ贈呈

サイドイベント

表彰式後にサイドイベント パネルディスカッションを開催致します。
 3月24日(日) 13:45~15:15 予定
 ご登壇者：東京大学 松尾 豊氏、TRI-AD 鯉淵 健氏、東京大学/ティアフォー 加藤 真平氏、
 本田技術研究所 杉本 洋一氏、日産自動車 土井 三浩氏。
 モデレータは自動運転ラボの下山 哲平氏 (ご登壇者は都合により変更となる可能性があります)

イベントスケジュール (競技などの都合により変更となる場合があります)

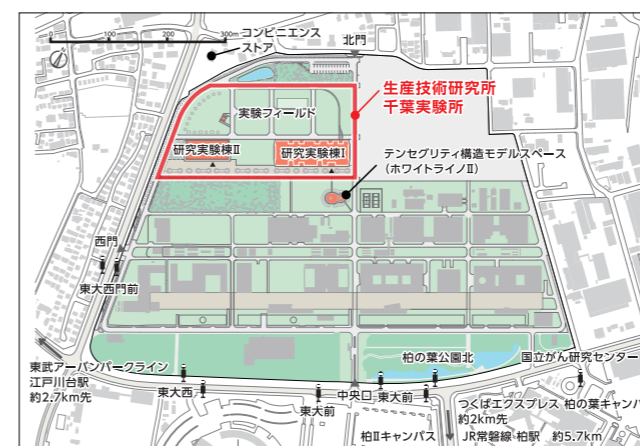
3月23日(土)		3月24日(日)	
10:00	受付開始	9:00	受付開始
10:30~11:00	開会式 (ITSフィールド)		
11:00~12:30	セッティング、プラクティス	9:30~11:30	2nd チャレンジ
14:00~16:00	1st チャレンジ	13:00~13:30	表彰式 (ITSフィールド)
16:00	終了	13:45~15:15	サイドイベント パネルディスカッション (大会議室)

会場

東京大学
 生産技術研究所附属
 千葉実験所
 (千葉県柏市柏の葉5-1-5)



案内図



アクセス



最寄り駅：つくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅下車
 バス 8分*、徒歩 25分
 ※ バス：柏の葉キャンパス駅 西口 東武バス1番のりば
 「西柏03」or「西柏04」乗車、
 「東大西」or「東大前」or「柏の葉公園北」下車